

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファンド(マネーボールファンドを除きます)：追加型投信/内外/不動産投信</li> <li>●マネーボールファンド：追加型投信/国内/債券</li> </ul>						
信託期間	<p>&lt;南アフリカランドコース/マネーボールファンド&gt; 2009年12月18日から2024年12月10日まで</p> <p>&lt;中国元コース&gt; 2010年3月10日から2024年12月10日まで</p> <p>&lt;円コース/米ドルコース/豪ドルコース/ブラジルリアルコース&gt; 2009年12月18日から2029年12月10日まで</p>						
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。</li> <li>●マネーボールファンド 安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。</li> </ul>						
主要 運用対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし、実質的な保有外貨建資産に対して原則として当該通貨売り、以下の通貨買いの為替取引を行うルクセンブルグ籍円建外国投資信託である「DWS R R E E F グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド」に投資を行います。また、円コースでは、実質的な保有外貨建資産について原則として対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資を行い、米ドルコースでは、原則として実質的に米ドル建資産を保有する投資信託証券に投資を行います。</li> </ul>						
	<table border="1"> <tr> <td>豪ドルコース</td> <td>ブラジルリアルコース</td> <td>南アフリカランドコース</td> </tr> <tr> <td>豪ドル</td> <td>ブラジルリアル</td> <td>南アフリカランド</td> </tr> </table>	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド
	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース				
	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド				
	<table border="1"> <tr> <td>中国元コース</td> </tr> <tr> <td>中国元</td> </tr> </table>	中国元コース	中国元				
中国元コース							
中国元							
<p>各ファンドは、上記投資信託証券の他に、円建国内投資信託である「ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド」にも投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●マネーボールファンド</li> </ul>							
<table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。</td> </tr> <tr> <td>マザーファンド</td> <td>円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。</td> </tr> </table>	ベビーファンド	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。	マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。			
ベビーファンド	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。						
マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。						
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)</li> <li>①株式への直接投資は行いません。</li> <li>②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>③外貨建資産への直接投資は行いません。</li> <li>●マネーボールファンド</li> </ul>						
	<table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</td> </tr> <tr> <td>マザーファンド</td> <td>株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</td> </tr> </table>	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。		
	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。					
マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。						
配分方針	<p>毎決算時(原則として、毎年6月15日及び12月15日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき配分を行います。</p> <p>①配分対象額の範囲は、原則として、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、配分対象額が少額の場合には配分を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>						

## ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)

円コース (年2回決算型)  
米ドルコース (年2回決算型)  
豪ドルコース (年2回決算型)  
ブラジルリアルコース (年2回決算型)  
南アフリカランドコース (年2回決算型)  
中国元コース (年2回決算型)  
マネーボールファンド (年2回決算型)

### 運用報告書(全体版)

第28期(決算日：2023年12月15日)

### ■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)」は、2023年12月15日に、年2回決算型の第28期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社  
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/ja-jp/>

\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

【円コース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 騰 金 落 中 率				
	円		円	%		%		百万円
24期(2021年12月15日)	26,218		0	7.8		—	98.1	744
25期(2022年6月15日)	21,106		0	△19.5		—	97.9	576
26期(2022年12月15日)	20,610		0	△2.4		—	98.2	586
27期(2023年6月15日)	19,887		0	△3.5		—	98.6	532
28期(2023年12月15日)	20,375		0	2.5		—	99.4	426

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（円）及びドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2023年6月15日	円		%		%	
	19,887		—		—	98.6
6月末	19,766	△0.6			—	98.8
7月末	20,322	2.2			—	98.7
8月末	19,807	△0.4			—	98.6
9月末	18,502	△7.0			—	98.6
10月末	17,549	△11.8			—	99.1
11月末	19,195	△3.5			—	99.0
(期 末) 2023年12月15日	円		%		%	
	20,375	2.5			—	99.4

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【米ドルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
24期(2021年12月15日)	34,992		0	11.5	—	97.9	709	
25期(2022年6月15日)	33,338		0	△4.7	—	97.6	878	
26期(2022年12月15日)	33,680		0	1.0	—	98.2	1,033	
27期(2023年6月15日)	34,442		0	2.3	—	98.5	1,099	
28期(2023年12月15日)	37,639		0	9.3	—	99.6	1,110	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（米ドル）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
		騰 落	率				
(期 首) 2023年6月15日	円		%		%		%
	34,442		—		—		98.5
6月末	35,464		3.0		—		98.5
7月末	35,772		3.9		—		98.3
8月末	36,307		5.4		—		99.0
9月末	34,792		1.0		—		98.9
10月末	33,175		△3.7		—		99.0
11月末	36,040		4.6		—		98.1
(期 末) 2023年12月15日	37,639		9.3		—		99.6

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円	円	%	%	%	百万円		
24期(2021年12月15日)	30,391	0	2.8	—	97.6	178		
25期(2022年6月15日)	27,735	0	△8.7	—	97.5	165		
26期(2022年12月15日)	27,487	0	△0.9	—	97.4	159		
27期(2023年6月15日)	27,509	0	0.1	—	97.8	159		
28期(2023年12月15日)	28,842	0	4.8	—	98.2	168		

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（豪ドル）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2023年6月15日	円		%		%	%
	27,509		—		—	97.8
6月末	27,504	△	0.0		—	97.8
7月末	28,199		2.5		—	97.5
8月末	27,397	△	0.4		—	98.1
9月末	25,948	△	5.7		—	98.7
10月末	24,614	△	10.5		—	98.3
11月末	27,865		1.3		—	98.0
(期 末) 2023年12月15日	28,842		4.8		—	98.2

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円	円	%	%	%	百万円		
24期(2021年12月15日)	20,290	0	3.7	—	98.2	318		
25期(2022年6月15日)	21,924	0	8.1	—	98.4	326		
26期(2022年12月15日)	22,441	0	2.4	—	98.2	375		
27期(2023年6月15日)	25,687	0	14.5	—	99.4	393		
28期(2023年12月15日)	28,118	0	9.5	—	99.2	323		

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（ブラジルリアル）及びドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2023年6月15日	円		%	%	%	
	25,687	—	—	—	99.4	
6月末	26,486	3.1	—	—	99.3	
7月末	27,528	7.2	—	—	98.8	
8月末	27,277	6.2	—	—	98.4	
9月末	25,441	△1.0	—	—	98.4	
10月末	24,721	△3.8	—	—	98.0	
11月末	27,343	6.4	—	—	98.2	
(期 末) 2023年12月15日	28,118	9.5	—	—	99.2	

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円	円	%	%	%	百万円		
24期(2021年12月15日)	26,913	0	△2.3	—	89.2	19		
25期(2022年6月15日)	25,880	0	△3.8	—	97.0	16		
26期(2022年12月15日)	24,828	0	△4.1	—	98.3	33		
27期(2023年6月15日)	24,072	0	△3.0	—	97.8	35		
28期(2023年12月15日)	25,802	0	7.2	—	97.7	36		

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（南アフリカランド）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2023年6月15日	円		%	%	%	
	24,072	—	—	—	97.8	
6月末	24,527	1.9	—	—	97.9	
7月末	26,162	8.7	—	—	98.9	
8月末	25,522	6.0	—	—	99.1	
9月末	23,708	△1.5	—	—	99.2	
10月末	23,024	△4.4	—	—	99.2	
11月末	25,198	4.7	—	—	98.7	
(期 末) 2023年12月15日	25,802	7.2	—	—	97.7	

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【中国元コース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
24期(2021年12月15日)	43,533		0	13.9	—	49.6	1,102	
25期(2022年6月15日)	40,860		0	△6.1	—	97.9	27	
26期(2022年12月15日)	39,778		0	△2.6	—	98.2	40	
27期(2023年6月15日)	39,217		0	△1.4	—	97.8	40	
28期(2023年12月15日)	43,116		0	9.9	—	99.5	41	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（中国元）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2023年6月15日	円		%		%	%
	39,217		—		—	97.8
6月末	39,927		1.8		—	97.9
7月末	40,682		3.7		—	97.7
8月末	41,308		5.3		—	98.6
9月末	38,968		△0.6		—	99.0
10月末	37,434		△4.5		—	98.7
11月末	41,539		5.9		—	99.4
(期 末) 2023年12月15日	43,116		9.9		—	99.5

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 込 分	込 配 金	期 騰 落 中 率			
	円		円		%		百万円
24期(2021年12月15日)	9,980		0	△0.1	—		4
25期(2022年6月15日)	9,975		0	△0.1	—		4
26期(2022年12月15日)	9,969		0	△0.1	—		4
27期(2023年6月15日)	9,964		0	△0.1	—		2
28期(2023年12月15日)	9,960		0	△0.0	—		1

(注1)当ファンドでは、ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2023年6月15日	円		%		%
		9,964	—		—
6月末		9,964	0.0		—
7月末		9,963	△0.0		—
8月末		9,962	△0.0		—
9月末		9,961	△0.0		—
10月末		9,960	△0.0		—
11月末		9,960	△0.0		—
(期 末) 2023年12月15日		9,960	△0.0		—

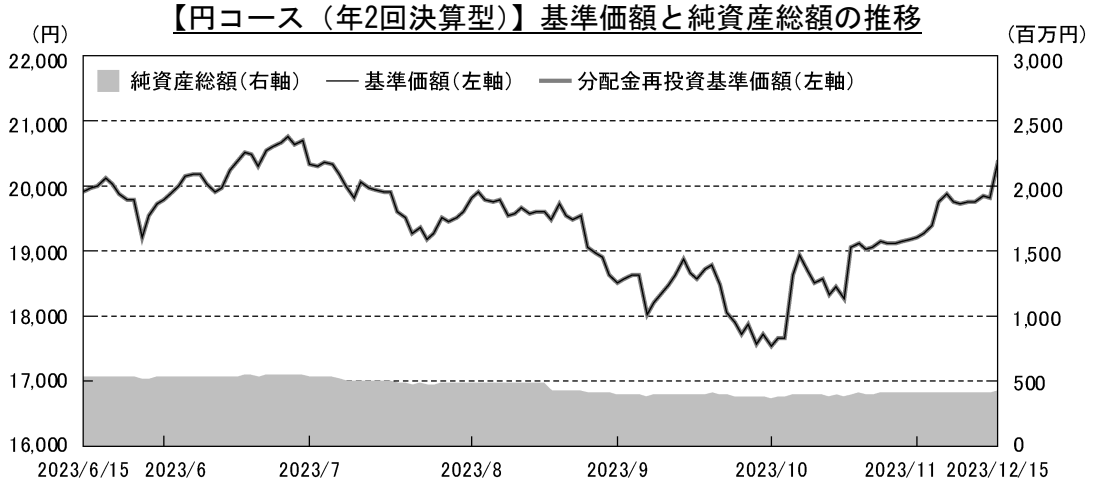
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

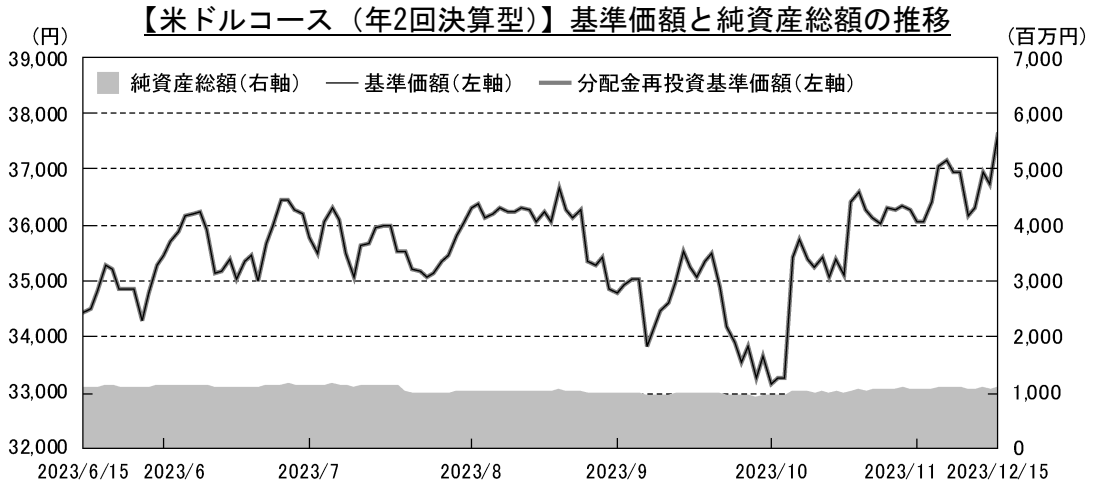


○当期の運用概況と今後の運用方針

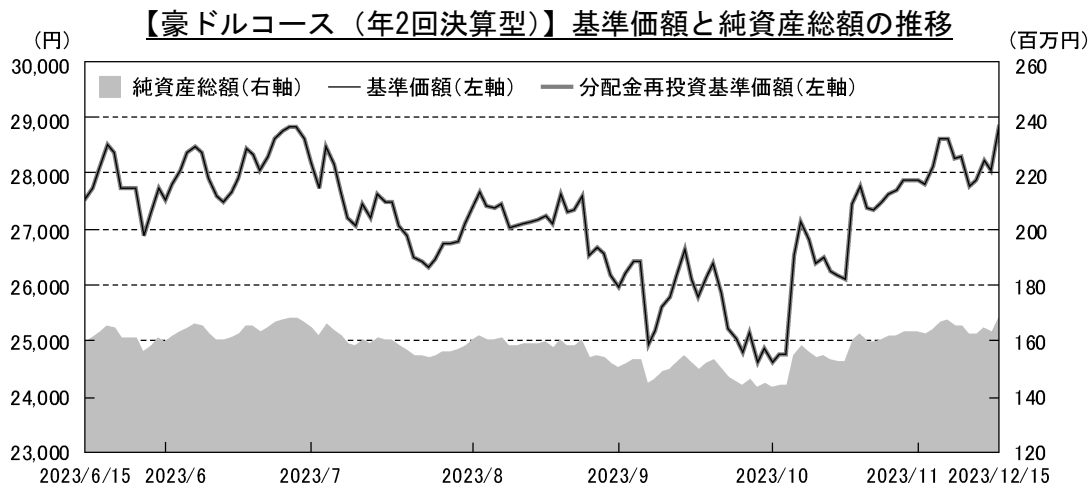
（2023年6月16日～2023年12月15日）



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



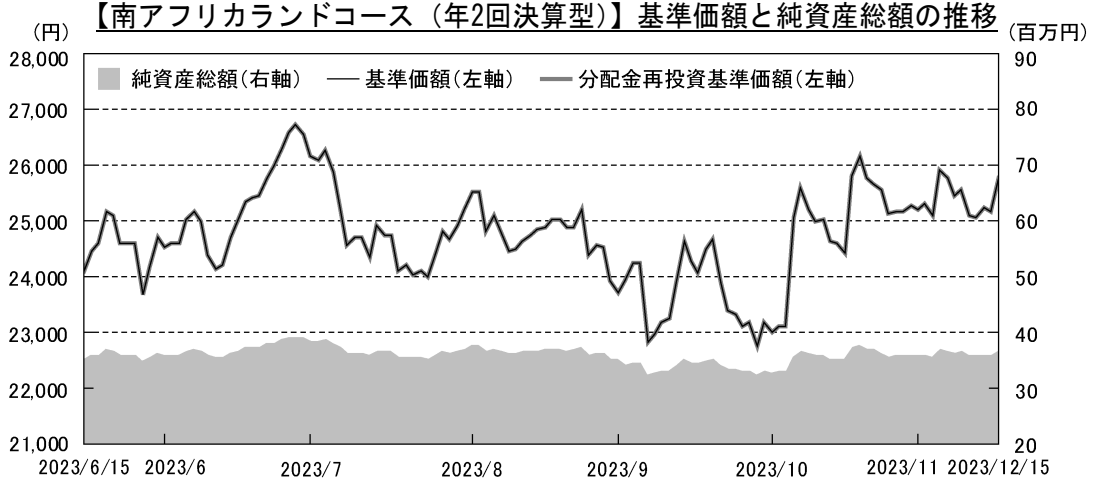
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



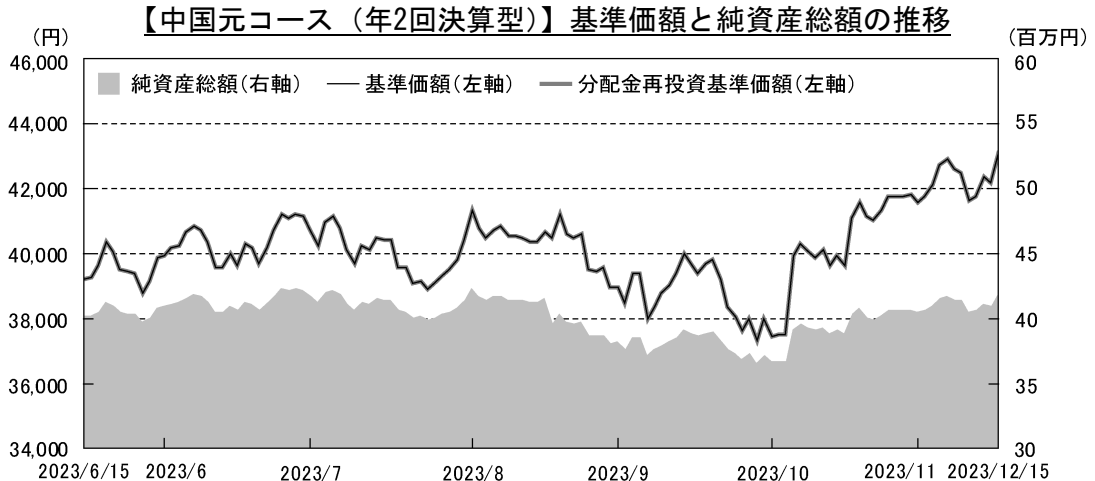
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



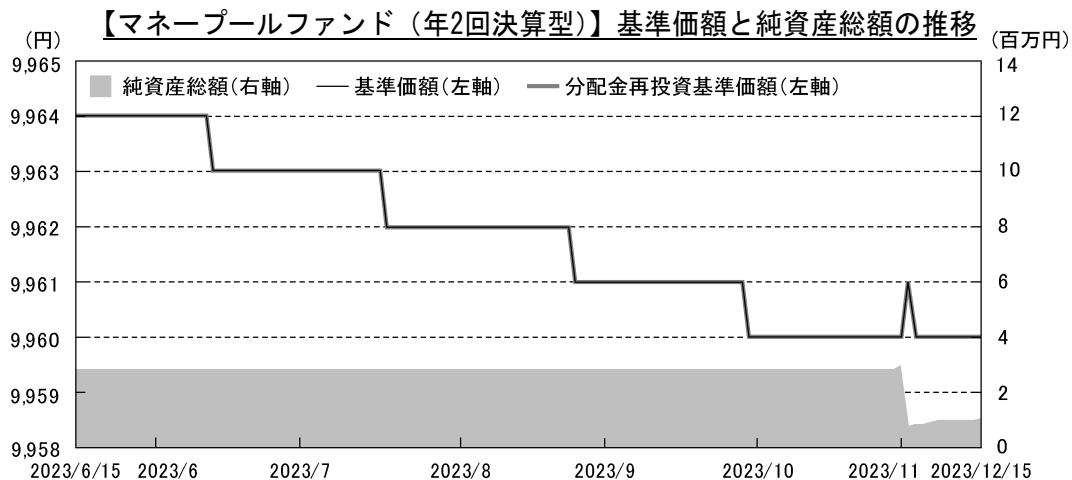
- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

**◆基準価額****【円コース(年2回決算型)】**

当ファンドの基準価額は期末において20,375円となり、前期末比2.5%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信(REIT)市場でREIT証券価格は上昇しました。2023年10月下旬までは、米金融当局のタカ派スタンスなどを受けて長期金利が大きく上昇したことが嫌気され軟調な展開が続きました。しかしその後、インフレの鈍化や景気減速を示すデータを受けて追加利上げ観測が後退すると、長期金利が急速に低下し、これを受けてREIT市場は大きく反発し期末を迎えました。ただし、為替ヘッジに伴うコストは基準価額の上昇を抑制する要因となりました。

**【米ドルコース(年2回決算型)】**

当ファンドの基準価額は期末において37,639円となり、前期末比9.3%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信(REIT)市場でREIT証券価格は上昇しました。2023年10月下旬までは、米金融当局のタカ派スタンスなどを受けて長期金利が大きく上昇したことが嫌気され軟調な展開が続きました。しかしその後、インフレの鈍化や景気減速を示すデータを受けて追加利上げ観測が後退すると、長期金利が急速に低下し、これを受けてREIT市場は大きく反発し期末を迎えました。また、為替相場で米ドル高円安が進んだことも基準価額を押し上げる要因となりました。

**【豪ドルコース(年2回決算型)】**

当ファンドの基準価額は期末において28,842円となり、前期末比4.8%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信(REIT)市場でREIT証券価格は上昇しました。2023年10月下旬までは、米金融当局のタカ派スタンスなどを受けて長期金利が大きく上昇したことが嫌気され軟調な展開が続きました。しかしその後、インフレの鈍化や景気減速を示すデータを受けて追加利上げ観測が後退すると、長期金利が急速に低下し、これを受けてREIT市場は大きく反発し期末を迎えました。一方、為替相場では豪ドル円相場が前期末とほぼ変わらない水準で着地したことから、基準価額への影響は限定的でした。

**【ブラジルリアルコース(年2回決算型)】**

当ファンドの基準価額は期末において28,118円となり、前期末比9.5%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信(REIT)市場でREIT証券価格は上昇しました。2023

#### ドイツ・グローバルREIT投信（年2回決算型）

年10月下旬までは、米金融当局のタカ派スタンスなどを受けて長期金利が大きく上昇したことが嫌気され軟調な展開が続きました。しかしその後、インフレの鈍化や景気減速を示すデータを受けて追加利上げ観測が後退すると、長期金利が急速に低下し、これを受けてREIT市場は大きく反発し期末を迎えました。また、為替相場でブラジルレアル高円安が進んだことも基準価額を押し上げる要因となりました。

#### 【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において25,802円となり、前期末比7.2%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は上昇しました。2023年10月下旬までは、米金融当局のタカ派スタンスなどを受けて長期金利が大きく上昇したことが嫌気され軟調な展開が続きました。しかしその後、インフレの鈍化や景気減速を示すデータを受けて追加利上げ観測が後退すると、長期金利が急速に低下し、これを受けてREIT市場は大きく反発し期末を迎えました。また、為替相場で南アフリカランド高円安が進んだことも基準価額を押し上げる要因となりました。

#### 【中国元コース（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において43,116円となり、前期末比9.9%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は上昇しました。2023年10月下旬までは、米金融当局のタカ派スタンスなどを受けて長期金利が大きく上昇したことが嫌気され軟調な展開が続きました。しかしその後、インフレの鈍化や景気減速を示すデータを受けて追加利上げ観測が後退すると、長期金利が急速に低下し、これを受けてREIT市場は大きく反発し期末を迎えました。また、為替相場で中国元高円安が進んだことも基準価額を押し上げる要因となりました。

#### 【マネープールファンド（年2回決算型）】

当ファンドの基準価額は期末において9,960円となり、前期末とほぼ同じ水準となりました。当ファンドは、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。日本銀行によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和実施の影響により基準価額は安定した動きとなりました。

◆投資環境

（当期の世界REIT市場）

世界の不動産投信（REIT）市場でREIT証券価格は上昇しました。2023年10月下旬までは、米金融当局のタカ派スタンスなどを受けて長期金利が大きく上昇したことが嫌気され軟調な展開が続きました。しかしその後、インフレの鈍化や景気減速を示すデータを受けて追加利上げ観測が後退すると、長期金利が急速に低下し、これを受けてREIT市場は大きく反発し期末を迎えました。地域別では、期末にかけて各国の長期金利が大きく低下したこと等が好感された大陸欧州の大幅な上昇が目立ちました。一方で、中国経済の先行き不安等が逆風となった香港市場は軟調な推移が続きました。セクター別では、オフィスセクターの好パフォーマンスが目立ちました。

（当期の為替市場）

為替市場では、各国の金融政策を巡る思惑が交錯し金利差にも反映されるなか、方向感の乏しい展開となりましたが、前期末比では主要通貨に対して総じて小幅な円安となりました。

◆運用状況

【円コース】／【米ドルコース】／【豪ドルコース】／【ブラジルリアルコース】／  
【南アフリカランドコース】／【中国元コース】

各ファンドでは、当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

【マネープールファンド】

当ファンドでは、当初の運用方針通り、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。

（DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド）

各銘柄固有の要因に加え、景気や金利動向による業績への影響なども考慮して銘柄の入れ替えを行いました。全体としては、バリュエーションや成長機会に着目しながら、質の高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

（ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド）

当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。

◆収益分配金

【円コース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第28期
	2023年6月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,178

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【米ドルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第28期
	2023年6月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	27,639

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。



**【豪ドルコース（年2回決算型）】**

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

**○分配原資の内訳**

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第28期
	2023年6月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	25,764

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

**【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】**

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

**○分配原資の内訳**

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第28期
	2023年6月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	36,785

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

### 【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第28期
	2023年6月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	34,549

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

### 【中国元コース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第28期
	2023年6月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	33,116

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

## 【マネープールファンド（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第28期
	2023年6月16日～ 2023年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	58

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

## ◆今後の運用方針

**【円コース】／【米ドルコース】／【豪ドルコース】／【ブラジルリアルコース】／【南アフリカランドコース】／【中国元コース】**

各ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

## 【マネープールファンド】

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。

### （DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド）

米国経済が軟着陸に向かうとの期待が高まっていますが、当社では2024年に向けて引き続きやや慎重な見方をしています。米議会は2024会計年度の予算を成立させる必要があり、米国の大統領選も控えていること等から、政治的なパフォーマンスが増える予想されます。各国中央銀行はインフレの退治から経済の下支えに方針を転換すると考えられますが、利下げの開始時期については未だ議論の余地があると考えています。

米国では、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げ終了がマーケットで織り込まれ、商業用不動産の見通しが安定化しています。米10年国債の利回りはピークを越えたと考えられ、2024年後半のファンダメンタルズの成長見通しは良好です。資本コストが依然として高いことや、売り手と買い

手の間に価格のスプレッドがあることから実物市場での取引は低迷しており、不動産価格の更なる下落の可能性があると考えています。銀行の融資態度は依然として厳しいものの、上場REITは資本市場へのアクセスが容易なこと等から優位性があります。多くの市場でファンダメンタルズが軟化していますが、コスト圧力の緩和や供給の減少等から、2024年には改善を見込んでいます。今後は2四半期連続での経済成長の減速を予想しているため、短期的にややディフェンシブなポートフォリオを構築する方針ですが、FRBの引き締めサイクルの終了と収益見通しの改善は2024年に向けて投資判断の重要な材料になると考えられます。

データセンターセクターについては、価格決定力の改善や供給の減少、AIの発展等が今後の成長ドライバーになると期待され強気な見方をしています。物流セクターについては、底堅い需要と賃料成長の減速の両方を加味して中立の見方をしています。住宅セクターについては、供給の増加により集合住宅のファンダメンタルズが減速していますが、戸建て住宅や工業化住宅に対しては新規供給が限定的なこと等から強気な見方をしています。リテールセクターと郊外型モールセクターについては、消費が軟調なことや米国の学生ローンの支払い再開が逆風になると考えられることから、弱気な見方をしています。

欧州では、総合ベースでのインフレ率に正常化の兆しが見えるものの依然として高水準です。金利の急上昇が上場REITのバリュエーションを圧迫しており、代表的なバリュエーション指標では大幅に割安な水準となっています。金利の水準が期待値に近づくなかで、ディスカウント率は縮小していくと考えられます。ポジティブな点は、欧州の賃貸契約では賃料がインフレ率に連動するケースが多く、賃料上昇率が加速していることです。これにより、実質金利が低水準な中で不動産の期待リターンが相対的に魅力のある水準となっています。このような環境の中で、当社では、負債比率が平均よりも低い企業等を選好しています。英国では、学生寮やライフサイエンス施設の他、需給バランスが良好で高品質な資産を持つ都市部の物流施設等、景気感応度の低い銘柄への投資を継続します。大陸欧州では、限られた銘柄にのみ投資する方針で、引き続きリテールセクターや住宅セクター、オフィスセクターに対し慎重な見方をしています。

アジア市場の中で、香港については、中国経済の改善が見られないことから上場REIT市場の先行き不透明感が高まっています。オフィスセクターについては、特に都心部以外の地域に対し引き続き弱気な見方をしており、今後の供給が増加する見通しであること等から回復に時間がかかる見込みです。リテールセクターでは、賃料が改善してきており、小売売上高も回復が続く見込みです。香港市場は、全般的に厳しい環境ではありますが、バリュエーションは割安な水準となっています。シンガポールでは、商業用不動産市場の見通しは引き続き良好ですが、市場の回復ペースは鈍化してきています。オフィス市場については、新築オフィスビルの竣工が遅れているため供給が少なくなっているものの、経済の減速により市場の回復は緩やかになっています。経済活動の再開や供給の少なさ等を背景に、リテールセクターをオフィスセクターよりも強気に見ています。物流セクターは成長するEコマース市場へのエクスポージャーを取ることができる点が魅力的です。ホテル等のホスピタリティ産業は、引き続き経済活動の再開による恩恵を受ける見込みです。日本では、オフィスの空室率がピークアウトしていますが、2025年には供給の増加が予想されるため、

回復局面は短期的なものになると考えています。リテールセクターやホテルセクターは経済再開の恩恵を受けており、物流セクターは引き続き、長期的な視点では追い風を受けていますが、短期的には供給の増加により空室率が高まっています。

全体としては、バリュエーションや成長機会に目を向けた銘柄選択の重要性が高まっていくと考えられ、質の高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心としたポートフォリオを構築する方針です。

### （通貨見通し）

米国では2024年以降景気後退に陥る可能性が残り、FRBは2024年後半にも利下げを開始すると予想されています。一方、日本では日銀が2024年にはイールドカーブコントロール(YCC)の撤廃やマイナス金利の解除を決定するとの見方が台頭しており、今後日米金利差が縮小方向に向かうと見込まれることから、これまでの米ドル高・円安傾向は修正されると思われます。豪ドルについては、高金利政策の継続が下支えになると予想されます。また、資源価格の動向や経済的な結びつきの強い中国の景気動向などに左右される展開が想定されます。ブラジルリアルに関しては、相対的に高い金利水準がサポート材料になると見えています。一方で、財政政策運営への不透明感や、中国の景気減速懸念は重石になると思われます。南アフリカランドは、電力不足問題の改善期待が下支えとなる見通しです。一方で、中国経済の減速リスクや中東情勢は南アフリカランドの重石となると見られます。中国元については、不動産市場の低迷や景気回復の遅れ等が中国元安要因になると見えています。一方、景気対策や、当局が大幅な中国元安は容認せず中国元安抑制に向けた取り組みを強化すると期待されること等が下支えになると考えています。

### （ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド）

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を通じて、安定した収益と流動性の確保を目的とした運用を行います。

信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ組み入れを行う方針です。

【円コース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 114	% 0.594	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 58)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 53)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	10	0.051	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 10)	(0.051)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	124	0.645	
期中の平均基準価額は、19,190円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

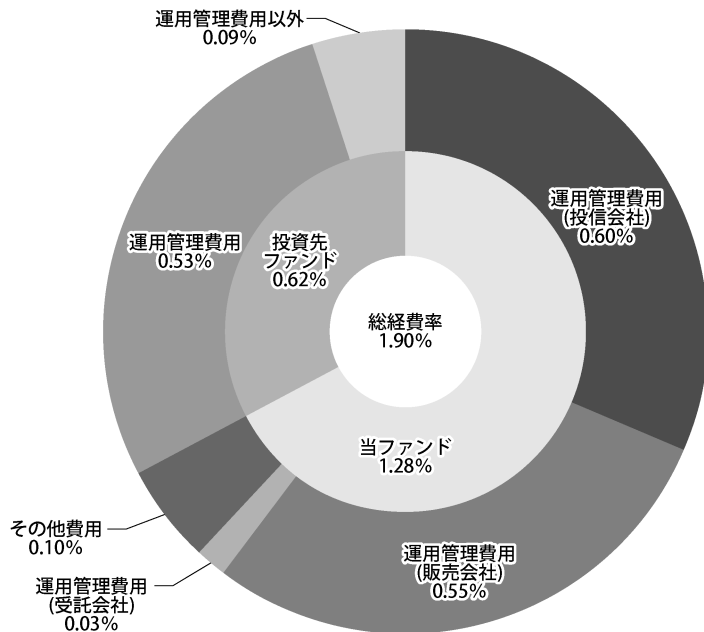
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(単位：%)

総経費率(①+②+③)	1.90
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには、表記した運用管理費用以外の費用がある場合があり、上記に含まれないことがあります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド (円)	口	千円	口	千円
		—	—	11,930	111,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年12月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド (円)	55,907	43,977	423,982	99.4
	合 計	55,907	43,977	423,982	99.4

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。



親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,692	千口 1,692	千円 1,687

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 423,982	% 98.6
ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,687	0.4
コール・ローン等、その他	4,321	1.0
投資信託財産総額	429,990	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	429,990,318
コール・ローン等	4,320,233
投資信託受益証券(評価額)	423,982,796
ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,687,289
(B) 負債	3,477,046
未払解約金	512,575
未払信託報酬	2,734,350
未払利息	11
その他未払費用	230,110
(C) 純資産総額(A－B)	426,513,272
元本	209,328,238
次期繰越損益金	217,185,034
(D) 受益権総口数	209,328,238口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,375円

<注記事項>

期首元本額	267,732,681円
期中追加設定元本額	5,973,611円
期中一部解約元本額	64,378,054円

○損益の状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,469,609
受取配当金	1,473,007
支払利息	△ 3,398
(B) 有価証券売買損益	11,776,390
売買益	13,659,632
売買損	△ 1,883,242
(C) 信託報酬等	△ 2,964,460
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,281,539
(E) 前期繰越損益金	△ 20,370,735
(F) 追加信託差損益金	227,274,230
(配当等相当額)	( 298,989,957)
(売買損益相当額)	(△ 71,715,727)
(G) 計(D+E+F)	217,185,034
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	217,185,034
追加信託差損益金	227,274,230
(配当等相当額)	( 298,989,957)
(売買損益相当額)	(△ 71,715,727)
分配準備積立金	102,467,136
繰越損益金	△112,556,332

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	1,140,092円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	298,989,957
d. 信託約款に定める分配準備積立金	101,327,044
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	401,457,093
f. 分配対象収益(1万口当たり)	19,178
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\* 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA（ニーサ））の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

少額投資非課税制度「NISA」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。

なお、2024年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で非課税の適用を受けることができます。

詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### ＜お知らせ＞

- ・2023年9月16日に、円コース（年2回決算型）、米ドルコース（年2回決算型）、豪ドルコース（年2回決算型）およびブラジルリアルコース（年2回決算型）の信託期間を2029年12月10日までとするため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

## 【米ドルコース（年2回決算型）】

## ○ 1万口当たりの費用明細

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 209	% 0.594	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(107)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 97)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 6)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	18	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 18)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	227	0.644	
期中の平均基準価額は、35,258円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

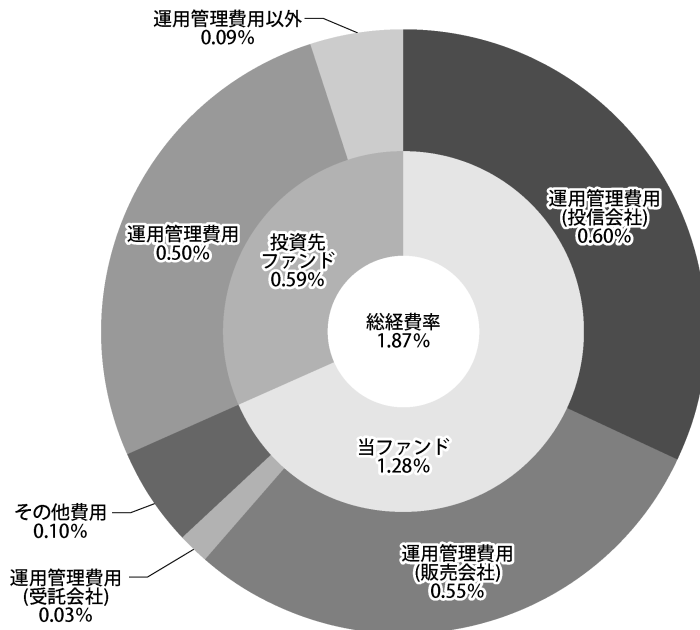
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



(単位：%)

総経費率(①+②+③)	1.87
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.50
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには、表記した運用管理費用以外の費用がある場合があり、上記に含まれないことがあります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)	2,593	53,000	5,734	119,000

(注1)金額は受渡し代金。  
(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年6月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年12月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口数	口数	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)	53,776	50,636	1,106,044	99.6
	合 計	53,776	50,636	1,106,044	99.6

(注1)単位未満は切捨て。  
(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,959	千口 1,959	千円 1,953

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,106,044	% 98.7
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,953	0.2
コール・ローン等、その他	12,401	1.1
投資信託財産総額	1,120,398	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,120,398,876
コール・ローン等	12,400,725
投資信託受益証券(評価額)	1,106,044,828
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,953,323
(B) 負債	9,621,282
未払解約金	2,782,383
未払信託報酬	6,307,953
未払利息	33
その他未払費用	530,913
(C) 純資産総額(A-B)	1,110,777,594
元本	295,113,269
次期繰越損益金	815,664,325
(D) 受益権総口数	295,113,269口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,639円

<注記事項>

期首元本額	319,253,961円
期中追加設定元本額	31,350,129円
期中一部解約元本額	55,490,821円

○損益の状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	14,557,260
受取配当金	14,566,444
支払利息	△ 9,184
(B) 有価証券売買損益	83,149,286
売買益	89,138,239
売買損	△ 5,988,953
(C) 信託報酬等	△ 6,838,866
(D) 当期損益金(A+B+C)	90,867,680
(E) 前期繰越損益金	106,412,952
(F) 追加信託差損益金	618,383,693
(配当等相当額)	( 532,238,153)
(売買損益相当額)	( 86,145,540)
(G) 計(D+E+F)	815,664,325
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	815,664,325
追加信託差損益金	618,383,693
(配当等相当額)	( 532,238,149)
(売買損益相当額)	( 86,145,544)
分配準備積立金	197,280,632

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

(2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	13,537,300円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	41,109,936
c. 信託約款に定める収益調整金	618,383,693
d. 信託約款に定める分配準備積立金	142,633,396
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	815,664,325
f. 分配対象収益(1万口当たり)	27,639
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\* 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA（ニーサ））の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

少額投資非課税制度「NISA」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。

なお、2024年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で非課税の適用を受けることができます。

詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### ＜お知らせ＞

- ・2023年9月16日に、円コース（年2回決算型）、米ドルコース（年2回決算型）、豪ドルコース（年2回決算型）およびブラジルリアルコース（年2回決算型）の信託期間を2029年12月10日までとするため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 160	% 0.594	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 81)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 74)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	14	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 14)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	174	0.644	
期中の平均基準価額は、26,921円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

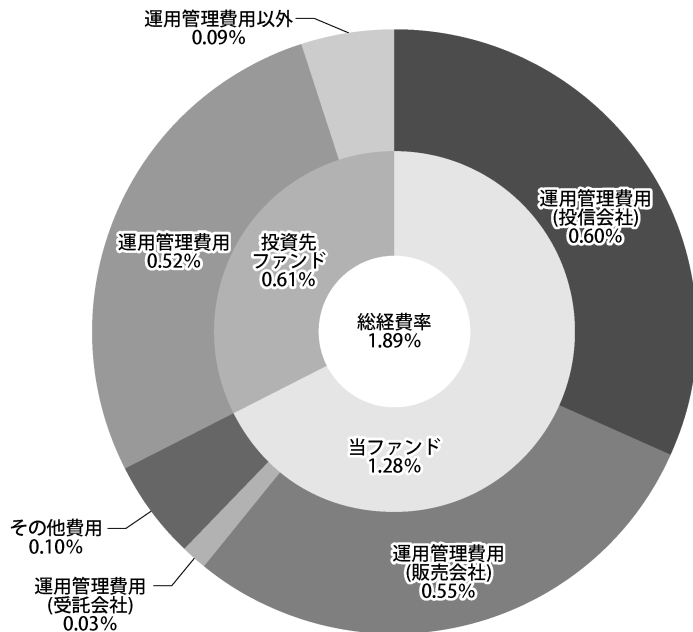
(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。



（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



(単位：%)

総経費率(①+②+③)	1.89
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.52
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには、表記した運用管理費用以外の費用がある場合があり、上記に含まれないことがあります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 邦 建 設 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(豪ドル)	189	1,800	—	—

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年6月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 42	千円 —	千円 —	千円 42	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。

(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

(2023年12月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(豪ドル)	16,562	16,751	165,106	98.2
合 計	16,562	16,751	165,106	98.2

(注1)単位未満は切捨て。

(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 361	千口 361	千円 360

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 165,106	% 97.3
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	360	0.2
コール・ローン等、その他	4,144	2.5
投資信託財産総額	169,610	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	169,610,765
コール・ローン等	4,143,294
投資信託受益証券(評価額)	165,106,800
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	360,671
(B) 負債	1,503,939
未払解約金	485,213
未払信託報酬	939,670
未払利息	11
その他未払費用	79,045
(C) 純資産総額(A-B)	168,106,826
元本	58,285,731
次期繰越損益金	109,821,095
(D) 受益権総口数	58,285,731口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,842円

<注記事項>

期首元本額	58,145,879円
期中追加設定元本額	1,223,618円
期中一部解約元本額	1,083,766円

○損益の状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,992,122
受取配当金	1,993,694
支払利息	△ 1,572
(B) 有価証券売買損益	6,829,893
売買益	6,847,385
売買損	△ 17,492
(C) 信託報酬等	△ 1,018,715
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,803,300
(E) 前期繰越損益金	37,135,877
(F) 追加信託差損益金	64,881,918
(配当等相当額)	( 80,116,694)
(売買損益相当額)	(△ 15,234,776)
(G) 計(D+E+F)	109,821,095
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	109,821,095
追加信託差損益金	64,881,918
(配当等相当額)	( 80,116,694)
(売買損益相当額)	(△ 15,234,776)
分配準備積立金	70,054,503
繰越損益金	△ 25,115,326

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	1,761,923円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	80,116,694
d. 信託約款に定める分配準備積立金	68,292,580
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	150,171,197
f. 分配対象収益(1万口当たり)	25,764
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\* 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA（ニーサ））の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

少額投資非課税制度「NISA」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。

なお、2024年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で非課税の適用を受けることができます。

詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### ＜お知らせ＞

- ・2023年9月16日に、円コース（年2回決算型）、米ドルコース（年2回決算型）、豪ドルコース（年2回決算型）およびブラジルリアルコース（年2回決算型）の信託期間を2029年12月10日までとするため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 157	% 0.594	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 80)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 73)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	13	0.051	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 13)	(0.051)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	170	0.645	
期中の平均基準価額は、26,466円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

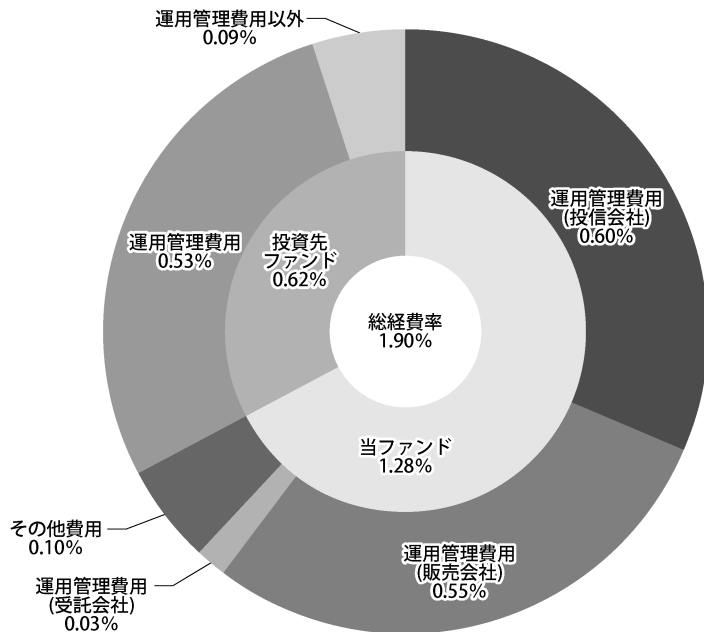
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(単位：%)

総経費率(①+②+③)	1.90
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには、表記した運用管理費用以外の費用がある場合があり、上記に含まれないことがあります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外邦国建	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(ブラジルREAL)	口	千円	口	千円
		—	—	30,733	95,000

(注1)金額は受渡し代金。  
(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年12月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(ブラジルREAL)	128,162	97,428	321,417	99.2
	合計	128,162	97,428	321,417	99.2

(注1)単位未満は切捨て。  
(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,111	千口 1,111	千円 1,108

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 321,417	% 98.5
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,108	0.3
コール・ローン等、その他	3,916	1.2
投資信託財産総額	326,441	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月15日現在)

○損益の状況 (2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	326,441,716
コール・ローン等	3,915,828
投資信託受益証券(評価額)	321,417,515
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,108,373
(B) 負債	2,466,568
未払解約金	276,827
未払信託報酬	2,019,778
未払利息	10
その他未払費用	169,953
(C) 純資産総額(A－B)	323,975,148
元本	115,221,046
次期繰越損益金	208,754,102
(D) 受益権総口数	115,221,046口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,118円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,908,225
受取配当金	5,911,521
支払利息	△ 3,296
(B) 有価証券売買損益	23,923,041
売買益	25,199,577
売買損	△ 1,276,536
(C) 信託報酬等	△ 2,189,731
(D) 当期損益金(A+B+C)	27,641,535
(E) 前期繰越損益金	73,570,082
(F) 追加信託差損益金	107,542,485
(配当等相当額)	( 259,383,614)
(売買損益相当額)	(△151,841,129)
(G) 計(D+E+F)	208,754,102
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	208,754,102
追加信託差損益金	107,542,485
(配当等相当額)	( 259,383,614)
(売買損益相当額)	(△151,841,129)
分配準備積立金	164,460,583
繰越損益金	△ 63,248,966

<注記事項>

期首元本額	153,151,919円
期中追加設定元本額	1,112,597円
期中一部解約元本額	39,043,470円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。



## ○分配金の計算過程

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	5,474,154円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	259,383,614
d. 信託約款に定める分配準備積立金	158,986,429
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	423,844,197
f. 分配対象収益(1万口当たり)	36,785
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\* 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA（ニーサ））の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

少額投資非課税制度「NISA」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。

なお、2024年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で非課税の適用を受けることができます。

詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### ＜お知らせ＞

- ・ 2023年9月16日に、円コース（年2回決算型）、米ドルコース（年2回決算型）、豪ドルコース（年2回決算型）およびブラジルリアルコース（年2回決算型）の信託期間を2029年12月10日までとするため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 147	% 0.594	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 75)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 68)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	12	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 12)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	159	0.644	
期中の平均基準価額は、24,690円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

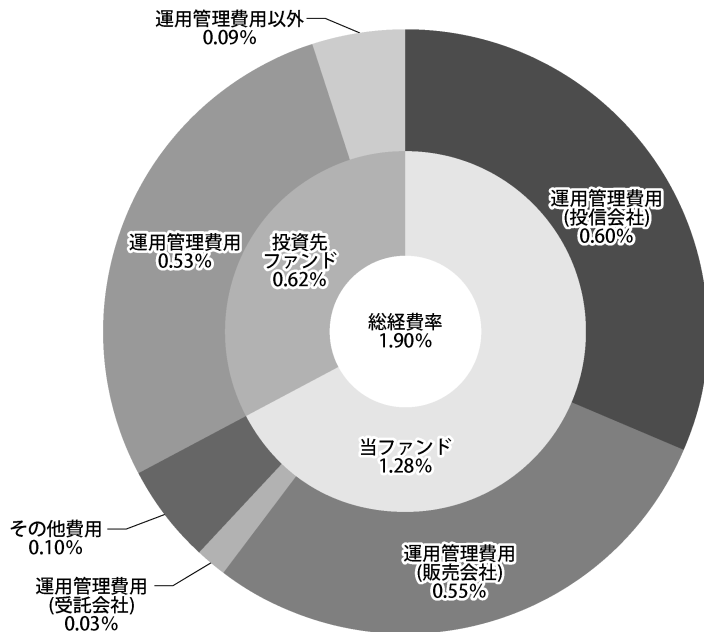
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(単位：%)

総経費率(①+②+③)	1.90
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには、表記した運用管理費用以外の費用がある場合があり、上記に含まれないことがあります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 邦 建 国 債 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(南アフリカランド)	684	千円 2,400	446	千円 1,500

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 53	千円 —	千円 —	千円 53	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。

(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

（2023年12月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(南アフリカランド)	9,967	10,205	36,006	97.7%
合 計	9,967	10,205	36,006	97.7%

(注1)単位未満は切捨て。

(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 28	千口 28	千円 28

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 36,006	% 96.9
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	28	0.1
コール・ローン等、その他	1,109	3.0
投資信託財産総額	37,143	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	37,143,657
コール・ローン等	1,108,113
投資信託受益証券(評価額)	36,006,684
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	28,860
(B) 負債	306,991
未払解約金	74,958
未払信託報酬	214,069
未払利息	3
その他未払費用	17,961
(C) 純資産総額(A-B)	36,836,666
元本	14,276,422
次期繰越損益金	22,560,244
(D) 受益権総口数	14,276,422口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,802円

<注記事項>

期首元本額	14,677,856円
期中追加設定元本額	394,200円
期中一部解約元本額	795,634円

○損益の状況

(2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,073,007
受取配当金	2,073,287
支払利息	△ 280
(B) 有価証券売買損益	596,016
売買益	656,080
売買損	△ 60,064
(C) 信託報酬等	△ 232,030
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,436,993
(E) 前期繰越損益金	991,605
(F) 追加信託差損益金	19,131,646
(配当等相当額)	( 37,061,887)
(売買損益相当額)	(△17,930,241)
(G) 計(D+E+F)	22,560,244
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	22,560,244
追加信託差損益金	19,131,646
(配当等相当額)	( 37,061,887)
(売買損益相当額)	(△17,930,241)
分配準備積立金	12,262,781
繰越損益金	△ 8,834,183

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

(2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	1,892,778円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	37,061,887
d. 信託約款に定める分配準備積立金	10,370,003
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	49,324,668
f. 分配対象収益(1万口当たり)	34,549
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

\* 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度(NISA(ニーサ))の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

少額投資非課税制度「NISA」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。

なお、2024年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で非課税の適用を受けることができます。

詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### <お知らせ>

- ・ 該当事項はございません。

【中国元コース（年2回決算型）】

○ 1万口当たりの費用明細

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 237	% 0.594	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(121)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(110)	(0.275)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 7 )	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	20	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 20 )	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	257	0.644	
期中の平均基準価額は、39,976円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

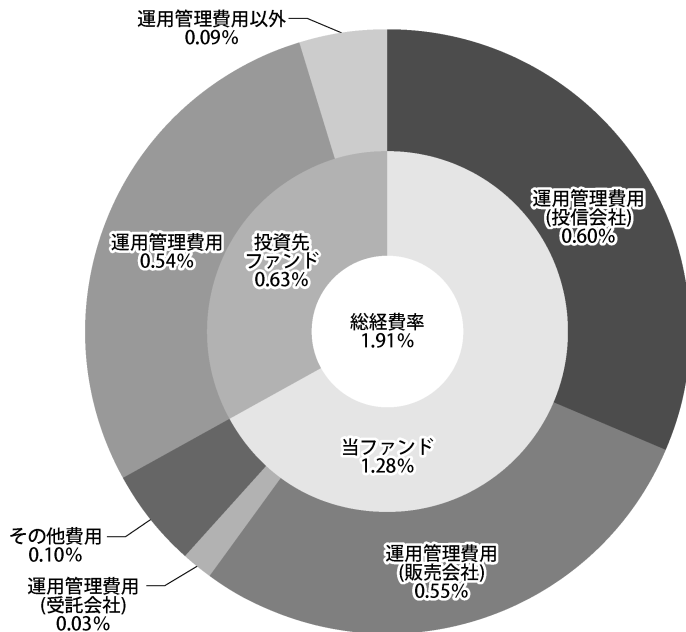
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.91%です。



(単位：%)

総経費率(①+②+③)	1.91
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.54
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには、表記した運用管理費用以外の費用がある場合があり、上記に含まれないことがあります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## ○売買及び取引の状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

### 投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド (中国元)	13	千円 350	59	千円 1,500

(注1)金額は受渡し代金。  
(注2)単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取 引 の 理 由
千円 36	千円 —	千円 —	千円 36	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。  
(注2)単位未満は切捨て。

## ○組入資産の明細

（2023年12月15日現在）

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド (中国元)		1,598	1,552	41,656	99.5
合 計		1,598	1,552	41,656	99.5

(注1)単位未満は切捨て。  
(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 74	千口 74	千円 73

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 41,656	% 98.7
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	73	0.2
コール・ローン等、その他	491	1.1
投資信託財産総額	42,220	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月15日現在)

○損益の状況 (2023年6月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	42,220,328
コール・ローン等	490,218
投資信託受益証券(評価額)	41,656,193
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	73,917
(B) 負債	345,664
未払解約金	87,408
未払信託報酬	238,260
未払利息	1
その他未払費用	19,995
(C) 純資産総額(A-B)	41,874,664
元本	9,712,049
次期繰越損益金	32,162,615
(D) 受益権総口数	9,712,049口
1万口当たり基準価額(C/D)	43,116円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	558,437
受取配当金	558,728
支払利息	△ 291
(B) 有価証券売買損益	3,476,071
売買益	3,555,391
売買損	△ 79,320
(C) 信託報酬等	△ 258,255
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,776,253
(E) 前期繰越損益金	△ 2,612,343
(F) 追加信託差損益金	30,998,705
(配当等相当額)	( 22,498,637)
(売買損益相当額)	( 8,500,068)
(G) 計(D+E+F)	32,162,615
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	32,162,615
追加信託差損益金	30,998,705
(配当等相当額)	( 22,498,637)
(売買損益相当額)	( 8,500,068)
分配準備積立金	3,213,421
繰越損益金	△ 2,049,511

<注記事項>

期首元本額	10,230,890円
期中追加設定元本額	70,980円
期中一部解約元本額	589,821円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	522,662円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	28,949,194
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,690,759
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	32,162,615
f. 分配対象収益(1万口当たり)	33,116
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\* 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA（ニーサ））の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

少額投資非課税制度「NISA」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。

なお、2024年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で非課税の適用を受けることができます。

詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\* 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### <お知らせ>

- ・ 該当事項はございません。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 0	% 0.003	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(0)	(0.001)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(0)	(0.001)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
合 計	0	0.003	
期中の平均基準価額は、9,961円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

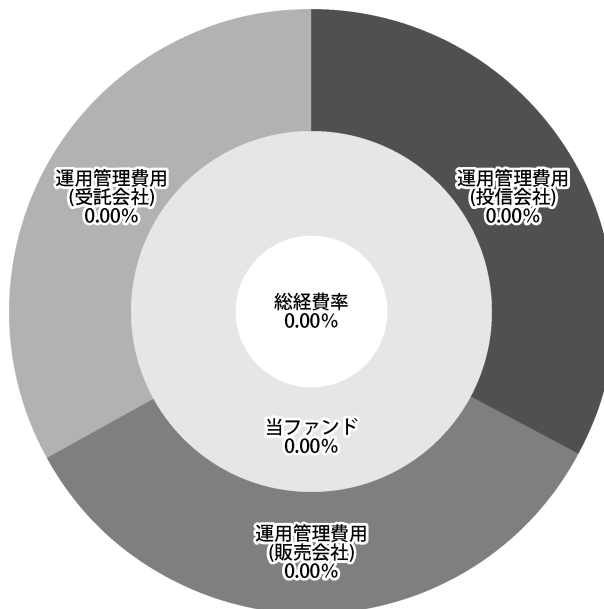
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.00%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 425	千円 424	千口 2,239	千円 2,232

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年6月16日～2023年12月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2023年12月15日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 2,885	千口 1,071	千円 1,067

（注）単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2023年12月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,067	100.0
コール・ローン等、その他	0	0.0
投資信託財産総額	1,067	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年12月15日現在）

○損益の状況（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,067,746
コール・ローン等	24
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,067,722
(B) 負債	24
未払信託報酬	24
(C) 純資産総額(A－B)	1,067,722
元本	1,072,044
次期繰越損益金	△ 4,322
(D) 受益権総口数	1,072,044口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,960円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 318
売買益	867
売買損	△1,185
(B) 信託報酬等	△ 24
(C) 当期損益金(A+B)	△ 342
(D) 前期繰越損益金	△ 731
(E) 追加信託差損益金	△3,249
(配当等相当額)	( 6,334)
(売買損益相当額)	(△9,583)
(F) 計(C+D+E)	△4,322
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△4,322
追加信託差損益金	△3,249
(配当等相当額)	( 6,318)
(売買損益相当額)	(△9,567)
分配準備積立金	2
繰越損益金	△1,075

<注記事項>

期首元本額	2,887,732円
期中追加設定元本額	425,744円
期中一部解約元本額	2,241,432円

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2023年6月16日～2023年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	0円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	6,318
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	6,320
f. 分配対象収益(1万口当たり)	58
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

（注1）分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

（注2）分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度（NISA（ニーサ））の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。

少額投資非課税制度「NISA」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。

なお、2024年1月1日以降は、税法上の要件を満たした商品を購入した場合に限り、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で非課税の適用を受けることができます。

詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。



## DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンドの運用状況

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(※)は、「ドイツ・グローバルREIT投信(通貨選択型)」の円コース(年2回決算型)、米ドルコース(年2回決算型)、豪ドルコース(年2回決算型)、ブラジルリアルコース(年2回決算型)、南アフリカランドコース(年2回決算型)、中国元コース(年2回決算型)が組入れている投資信託証券です。直前の計算期末である2022年12月31日までの収益と費用の明細及び、投資有価証券の明細をお知らせいたします。

## ■ファンドの概要

形態	ルクセンブルグ籍外国投資信託
表示通貨	円
運用の基本方針	主に日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等への投資を通じて、ファンド資産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。なお、実質的に保有する米ドル建資産について、原則として円クラスのみ対円での為替ヘッジを行います。豪ドルクラス、ブラジルリアルクラス、南アフリカランドクラス、中国元クラスでは各通貨クラスにおける通貨で為替取引(米ドル売り、当該各通貨クラスにおける通貨買い)を行います。また、米ドルクラスでは、原則として為替取引を行いません。
主な投資対象	日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等
主な投資制限	投資信託証券(不動産投資信託証券を除きます。)への投資割合はファンド資産の5%以下とします。
投資運用会社	RREEF・アメリカ・エル・エル・シー なお、必要に応じてグループ内で運用委託が行われる場合があります。

上記の※については、ファンド毎に以下の通り読み替えます。

円コース	米ドルコース	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース	中国元コース
円	米ドル	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド	中国元

(注)市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## ■収益と費用の明細(2022年1月1日から2022年12月31日まで)

(A) 収 益	3,086,483.42米ドル
受取配当金	4,024,639.65
受取利息	18,557.22
源泉徴収税	△956,713.45
(B) 費 用	△727,554.03
支払利息	△70,422.23
委託者報酬	△551,222.00
保管銀行費用	△4,085.76
監査費用、弁護士費用 及び印刷費用	△12,842.48
申込税	△9,903.77
その他費用	△79,077.79
(C) 投資純利益	2,358,929.39

(注1) 計算期間はルクセンブルクの現地時間を基準にしています。  
(注2) 金額は、すべてのクラス(円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元)を合算した数字を記載しています。  
(注3) 金額は当ファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

## ■投資有価証券の明細(2022年12月31日現在)

## ●上場有価証券

銘柄名	通貨	数量	評価額
			米ドル
Dexus	AUD	145,842	770,608.24
GPT Group	AUD	195,257	560,108.90
Mirvac Group	AUD	528,624	765,351.00
Region RE Ltd Reit	AUD	386,457	719,008.25
Scentre Group	AUD	666,830	1,312,828.88
Canadian Apartment Properties Reit	CAD	22,595	711,729.59
Granite Real Estate Investment Trust	CAD	14,467	734,412.03
RioCan Real Estate Investment Trust	CAD	80,175	1,243,233.96
PSP Swiss Property AG	CHF	3,581	424,989.28
Aedifica SA	EUR	2,625	214,616.57
Arima Real Estate SOCIMI SA	EUR	14,421	113,827.94
CTP NV	EUR	20,341	241,701.46
Inmobiliaria Colonial Socimi SA	EUR	34,176	222,186.01
Klepierre SA Reit	EUR	32,798	768,248.06
Merlin Properties Socimi SA	EUR	52,913	501,748.31
Tritax EuroBox PLC	EUR	261,685	192,876.21
VGP NV	EUR	1,187	100,529.38
Big Yellow Group PLC	GBP	35,508	499,470.68
British Land Co., PLC	GBP	164,846	791,410.22
Derwent London PLC	GBP	15,220	435,887.11
Grainger PLC	GBP	143,995	444,324.55
Life Science Reit PLC	GBP	139,547	121,610.68
LondonMetric Property PLC	GBP	94,808	198,841.56

## DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド

銘柄名	通貨	数量	評価額 米ドル
PRS Reit Plc	GBP	166,073	176,154.86
Segro PLC	GBP	144,828	1,351,158.91
UNITE Group PLC	GBP	48,292	533,191.97
Fortune Real Estate Investment Trust	HKD	114,000	92,876.16
Link Reit	HKD	151,237	1,102,128.06
Activia Properties, Inc.	JPY	356	1,094,254.08
Global One Real Estate Investment Corp.	JPY	800	643,122.54
Hulic, Inc.	JPY	421	513,194.97
Industrial & Infrastructure Fund Investment Corp.	JPY	710	816,986.30
Kenedix Retail Reit Corp.	JPY	430	823,689.25
Mori Trust Hotel Reit, Inc.	JPY	734	739,922.69
Mori Trust Sogo Reit, Inc.	JPY	676	738,792.27
Nippon Prologis Reit, Inc.	JPY	211	483,054.98
Sekisui House, Inc.	JPY	1,181	660,420.34
CapitaLand Ascendas Reit	SGD	224,900	451,237.27
CapitaLand Integrated Commercial Trust	SGD	553,400	834,808.65
Daiwa House Logistics Trust	SGD	354,025	165,739.58
Frasers Logistics & Commercial Trust	SGD	507,300	433,525.30
Keppel DC REIT REIT	SGD	75,700	99,568.25
Lendlease Global Commercial Reit	SGD	391,700	205,208.07
Mapletree Logistics Trust	SGD	91,606	106,874.80
Mapletree Pan Asia Commercial Trust Reit	SGD	371,700	458,513.78
Parkway Life Real Estate Investment Trust	SGD	34,500	95,883.18
Agree Realty Corp.	USD	37,570	2,682,122.30
Alexandria Real Estate Equities, Inc.	USD	14,986	2,175,967.20
American Homes 4 Rent	USD	40,835	1,244,242.45
Apartment Income REIT Corp.	USD	5,437	186,924.06
AvalonBay Communities, Inc.	USD	24,788	4,031,768.20
Digital Core Reit Management Pte, Ltd	USD	205,400	115,024.00
Digital Realty Trust, Inc.	USD	4,083	413,607.90
EastGroup Properties, Inc.	USD	14,465	2,160,347.75
Equinix, Inc.	USD	9,300	6,187,941.00
Equity LifeStyle Properties, Inc.	USD	41,491	2,710,192.12
Essential Properties Realty Trust, Inc.	USD	46,443	1,084,444.05
First Industrial Realty Trust, Inc.	USD	29,501	1,436,403.69
Healthpeak Properties, Inc.	USD	58,583	1,476,291.60
Iron Mountain, Inc. Reit	USD	24,674	1,236,907.62
Kimco Realty Corp.	USD	83,106	1,758,522.96
Kite Realty Group Trust	USD	86,263	1,813,248.26
Life Storage, Inc.	USD	8,392	838,696.48
Mid-America Apartment Communities, Inc.	USD	21,846	3,445,988.04
Prologis, Inc.	USD	57,514	6,554,870.58
Public Storage	USD	15,735	4,446,396.30
Realty Income Corp.	USD	35,989	2,304,375.67
Rexford Industrial Realty, Inc. Reit	USD	16,984	932,251.76
Ryman Hospitality Properties, Inc.	USD	21,852	1,782,030.60
Sabra Health Care, Inc.	USD	122,284	1,523,658.64
Simon Property Group, Inc.	USD	26,308	3,086,454.56

## DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド

銘柄名	通貨	数量	評価額
Sunstone Hotel Investors, Inc.	USD	50,520	米ドル 488,023.20
Ventas, Inc.	USD	72,230	3,290,798.80
VICI Properties, Inc.	USD	119,487	3,872,573.67
WP Carey, Inc.	USD	28,992	2,275,292.16
合計	—	—	90,265,220.75

(注1) 計算期間はルクセンブルグの現地時間を基準にしています。

(注2) 金額は、すべてのクラス(円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元)を合算した数字を記載しています。

(注3) 金額は当ファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

# ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド

## 運用報告書

《第14期》

決算日：2023年12月15日

(計算期間：2022年12月16日～2023年12月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%		%	百万円
10期(2019年12月16日)	10,008	△0.1		—		87
11期(2020年12月15日)	9,998	△0.1		—		54
12期(2021年12月15日)	9,988	△0.1		—		56
13期(2022年12月15日)	9,978	△0.1		—		54
14期(2023年12月15日)	9,968	△0.1		—		49

(注)当ファンドでは、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

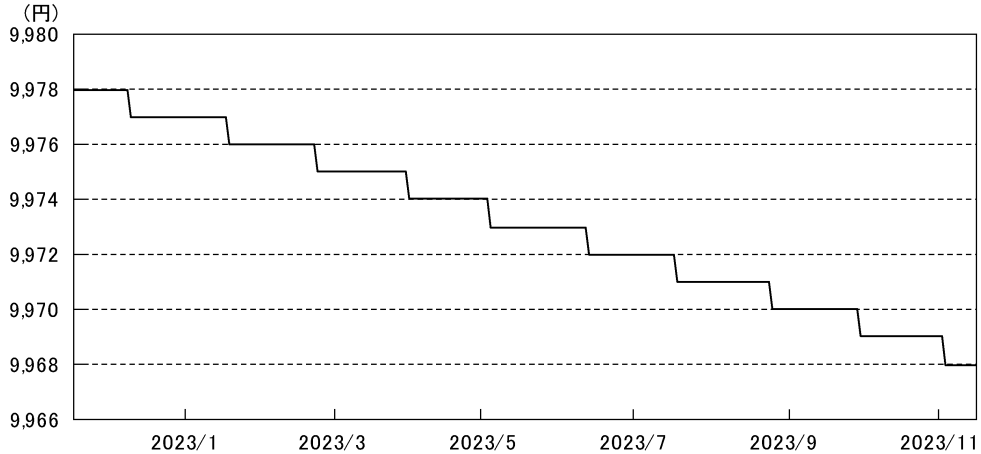
### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%		%
2022年12月15日	9,978		—		—
12月末	9,978		0.0		—
2023年1月末	9,977		△0.0		—
2月末	9,976		△0.0		—
3月末	9,975		△0.0		—
4月末	9,975		△0.0		—
5月末	9,974		△0.0		—
6月末	9,973		△0.1		—
7月末	9,972		△0.1		—
8月末	9,971		△0.1		—
9月末	9,970		△0.1		—
10月末	9,969		△0.1		—
11月末	9,969		△0.1		—
(期 末)					
2023年12月15日	9,968		△0.1		—

(注)騰落率は期首比です。

## ○当期の運用概況と今後の運用方針

(2022年12月16日～2023年12月15日)

基準価額の推移

## ◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において9,968円となり、前期末とほぼ同じ水準となりました。当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。日本銀行によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和実施の影響を受けて、基準価額は安定した動きとなりました。

## ◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

## ◆今後の運用方針

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を通じて、安定した収益と流動性の確保を目的とした運用を行います。信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年12月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年12月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月16日～2023年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2023年12月15日現在)

2023年12月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	49,594	100.0
投資信託財産総額	49,594	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。



○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	49,594,741
コール・ローン等	49,594,741
(B) 負債	135
未払利息	135
(C) 純資産総額(A-B)	49,594,606
元本	49,753,010
次期繰越損益金	△ 158,404
(D) 受益権総口数	49,753,010口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,968円

<注記事項>

①期首元本額	54,585,322円
期中追加設定元本額	3,733,633円
期中一部解約元本額	8,565,945円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
ドイチェ・グローバルREIT投信(円コース)毎月分配型	1,202,306円
ドイチェ・グローバルREIT投信(円コース)年2回決算型	1,692,706円
ドイチェ・グローバルREIT投信(米ドルコース)毎月分配型	20,031,534円
ドイチェ・グローバルREIT投信(米ドルコース)年2回決算型	1,959,594円
ドイチェ・グローバルREIT投信(豪ドルコース)毎月分配型	2,390,450円
ドイチェ・グローバルREIT投信(豪ドルコース)年2回決算型	361,829円
ドイチェ・グローバルREIT投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	15,335,317円
ドイチェ・グローバルREIT投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	1,111,932円
ドイチェ・グローバルREIT投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	331,336円
ドイチェ・グローバルREIT投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	28,953円
ドイチェ・グローバルREIT投信(中国元コース)毎月分配型	169,732円
ドイチェ・グローバルREIT投信(中国元コース)年2回決算型	74,155円
ドイチェ・グローバルREIT投信(マネープールファンド)年2回決算型	1,071,150円
DWS コモディティ戦略ファンド(年1回決算型)Aコース(為替ヘッジあり)	998,004円
DWS コモディティ戦略ファンド(年1回決算型)Bコース(為替ヘッジなし)	2,994,012円

○損益の状況 (2022年12月16日～2023年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 52,847
支払利息	△ 52,847
(B) 当期損益金(A)	△ 52,847
(C) 前期繰越損益金	△118,844
(D) 追加信託差損益金	△ 9,621
(E) 解約差損益金	22,908
(F) 計(B+C+D+E)	△158,404
次期繰越損益金(F)	△158,404

(注1) (A)配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・該当事項はございません。

## ■ <ご参考> 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収 益 分 配 金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金はその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 ( 特 別 分 配 金 )	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等